

高等医药院校试用教材

日语

（供中医、针灸专业用）

下 册

主编 黄启助 副主编 李子安

上海科学技术出版社

高等医药院校试用教材

日 语

〈供中医、针灸专业用〉

下 册

主 编 黄启助

副主编 李子安

编 委 范玉荣

张 元

上海科学技术出版社

高等医药院校试用教材

日 语

(供中医、针灸专业用)

下 册

主编 黄启助 副主编 李子安

上海科学技术出版社出版

(上海瑞金二路 450 号)

新华书店上海发行所发行 祝桥新华印刷厂印刷

开本 787×1092 1/16 印张 12.25 字数 289,000

1986 年 11 月第 1 版 1989 年 10 月第 4 次印刷

印数: 8,101—8,700

ISBN 7-5323-0264-4/R·69(课)

定价: 2.70 元

前 言

为了提高教材质量,促进高等中医药教育事业的发展,卫生部于1983年8月在上海召开了全国高等中医院校普通课、西医课教材编审会议,成立首届全国高等中医院校普通课、西医课教材编审委员会;组成十七个学科编审小组,根据卫生部1982年10月颁发的中医、针灸、中药各专业教学计划对各科教学大纲作了修订;并组织编写本套教材。

中医学院的普通课和西医课教材主要是为培养中医药高级专门人才服务的。本套教材是根据各专业培养目标对本门学科的要求,按照新的教学大纲,各编审小组制定了编写提纲,在总结二十多年来中医学院普通课、西医课教学经验的基础上编写而成。

在编写过程中,以辩证唯物主义和历史唯物主义为指导,力求从高等中医教育的实际出发,既保证教材内容的科学性、系统性和完整性,又贯彻“少而精”和理论联系实际的原则。在更新教材内容的同时,注意充实近年来运用现代科学技术研究中医药学的新成果,从而使本套教材为培养高级中医药人才编写出新的风格 and 特点。

本套教材包括《英语》、《日语》、《高等数学》、《数理统计方法》、《医用物理学》、《物理学》、《无机化学》、《有机化学》、《物理化学》、《分析化学》、《正常人体解剖学》、《组织学与胚胎学》、《生理学》、《生物化学》、《微生物与寄生虫学》、《病理学》、《药理学》、《西医内科学基础》和《西医外科学总论》等十九门学科,共二十二种教材。其中部分教材是在原有基础上更新、充实、修改而成。

教材质量的高低,将直接影响培养目标的实现。要使中医学院的普通课、西医课教材适应高等中医教育的需要,还要进行长期的努力。要通过大量实践,不断总结经验,加以提高,才能逐步完善。由于水平有限,经验不足,编写时间仓促,本套教材存在不足之处,恳切期望广大师生和读者随时提供宝贵意见,以便在今后修订时加以改进。

全国高等中医院校普通课、

西医课教材编审委员会

一九八四年十月

编写说明

本教材是根据卫生部一九八二年十月颁发的高等医药院校中医专业与针灸专业教学计划对外语所提出的要求，并依据一九八三年八月在上海召开的全国高等中医院校普通课西医课统编教材编审会议的精神，参照中医专业日语教学的经验和学生的实际情况进行编写的。全书分为上、下两册，上册为日语基础教材，下册为专业阅读教材，共200学时，供中医、针灸专业使用。

上册为日语基础教材，包括2000左右单词，150左右惯用型和日语基础语法，供140学时用。1~5课为语音课，6~30课为课文，约125学时。课文内容和深度根据语法进度进行了安排，内容以日常生活和医学科普知识为主，采用以口语问答、短文等多种形式。全书以日语敬体为主并包括简体的书面语，语法与课文、练习部份密切配合，注意了前后联系。上册的练习数量一般较多，有针对性地配合语法和课文，借以巩固已学过的词汇和句型。教师可根据实际需要选择应用。

下册为专业阅读部分，共42课，供60学时用。课文都节选自日文原版书刊，内容为与中医、针灸专业有关的科普、基础和专业文章。课文在编排上注意了篇幅及单词、语法现象的多少和难易等的出现情况，课文后并附有与阅读内容有关的问题，以便进一步加深对课文的理解。希望学生通过本教材的阅读训练，能巩固上册学到的词汇、句型和语法知识，并能为进而阅读专业书刊打下较好的基础。

本教材由北京中医学院黄启助、山东中医学院李子安、黑龙江中医学院张元和南京中医学院范玉荣参加编写。

本教材为试用教材，由于我们水平不高，经验不足，时间仓促，教材中会存在不少缺点和错误，请各中医院校在使用中不断总结经验，提出宝贵意见，以便今后进一步修订。

编者

1985年12月

目 録

1 医学の進歩と中国の伝統医学	1	24 Hot blood と漢方	91
2 長寿考	4	25 傷寒論と温病学	95
3 牛と薬物	7	26 矢数氏著の「漢方弁証治療学」	99
4 靈芝	10	27 栄養	102
5 似て非なるもの	14	28 飽食の罪——(平胃散考)	106
6 鍼や灸がなぜ病気に効くのだろうか	18	29 弁証論治はどういうものか	111
7 麻黄の使い方についての教訓	22	30 漢方と漢文	114
8 寒心すること	24	31 日本の漢方医学はなぜ復興できたか	118
9 中国大陆の風土より発生した鍼と灸	28	32 古代史と四神と漢方	121
10 四季の病気	33	33 漢方と食養について	124
11 中医学の秀れた点	37	34 漢方薬効の増強について	129
12 中医学のわかりにくい点	41	35 メディカルサイエンスの進歩と人間	135
13 日本漢方と中医学の違いの最大要因は何か	45	36 慢性関節リウマチの未病治療	140
14 漢方の勉強	49	37 体温を下げるとカゼは治りにくくなる	143
15 湯頭歌訣に思う	53	38 晴れ男	147
16 東と西、そして学と芸	57	39 いわゆる文明風邪と漢方薬	150
17 漢方の考え方や国際的な動き	61	40 生薬生産を取りまく環境の変化と生物工学	154
18 ことばの統一のむずかしさ	68	41 ある老医の死	157
19 ニイ メン ハオ!!	71	42 孫思邈	161
20 陰陽五行説と針灸	74	附录	166
21 ハリの治療原理	77	慣用型、词组表	166
22 現代人の思いあがり	81	总词汇表	171
23 混沌	86		

1 医学の進歩と中国の伝統医学

医学の進歩と発展は、最近二・三十年にすばらしいものがあり①、ことに第二次世界大戦を契機にした②軍事医学や、戦後平和が回復してからは医学本来の研究がせきを切ったように③展開されて、多くの業績を示しました。その主なるものは④、治療薬だけでも⑤、ペニシリン、パス、ストレプトマイシンなどがあり、これらは“世紀の神薬”ともいわれ、長く人類の歴史に記録されてもよい偉大なものです。

この進歩した医学も、実は未知の分野が既知のものより多いことは、医学者たちの認めるところで⑥、基礎医学でもそうですが、臨床医学についても同様です⑦。慢性病や難病に苦しんだ人たちは、このことを身をもって体験しているし、若くして愛するものを病気で失い、「医学がこんなに進歩したというのに⑧、この病気を治せないのか」と、しみじみ嘆いた悲痛な記憶のある人も少なくないと思います⑨。

その点、伝統医学が生き生きと命脈を保持してきたのは、進歩した西洋医学でも手に負えない病気があるからであり⑩、病者の信頼に答える何物があったからです。しかし、そうかといって⑪伝統医学も必ずしも万能ではなく⑫、その効能には限界がありますが、何千年の長い間に積み重ねられた臨床的実績には、無視できない多くのものが包蔵されています。その治療法が効く理由は、生理学や薬理学で少しずつ明らかにされています⑬が、まだ未知のものも少なくありません。

難病が西洋医学以外の治療法で治ったのは、それ相当⑭の科学的理由があるのですが⑮、それが今の医学の知識で解明できないからといって、効能を否定したり、迷信視したり、科学的でないというものがあるとすれば⑯、その態度こそ非科学的、非学問的だと思います。

現在の医学の段階で解けなくても、将来この学問がさらに進歩、発達すれば、明らかにすることは目に見えています⑰。現にこれまでよくわからなかった針や灸の効能の原理や中薬の効く理由は、ここ数十年の研究によって、科学的に明らかにされたものが沢山あります。

【注釈】

① 「ものがある」 是谓語附加成分，表示强烈断定。真是，的确是。

- 医学の進歩と発展は最近二・三十年にすばらしいものがある/医学的进步和发展最近二三十年，的确是很快。
- 映画による教育の効果は、きわめて大きいものがある/电影教育的效果真大啊！

② 「第二次世界大戦を契機にした」 译为：以第二次世界大战为转机的。「…を…にする(とする)」

チアノーゼ〔德 Zyanose〕(名) 青紫症, 紫紺

怪奇〔かいき〕(名・形動) 奇怪

アップ(名) 特写镜头

指先〔ゆびさき〕(名) 手指头, 指尖儿

痛だるい〔いただるい〕(形) 酸痛

大騒ぎをする(組) 吵, 吵闹, 骚动

大役〔たいやく〕(名) 重大任务

大役を荷(か)す(組) 担负重任, 肩负重任

苦痛〔くつう〕(名) 痛苦

耐える〔たえる〕(自下一) 经得起, 受得住

お尻〔おしり〕(名) 臀部, 屁股

年を取る〔としをとる〕(組) 上年纪, 上岁数

ゴルフ[golf](名) 高尔夫球

それにひきかえ(組) 与此相反

家事〔かじ〕(名) 家务

切盛〔きりもり〕(名・他サ) 料理, 处理
(家务)

劣る〔おとる〕(自五) 劣, 次, 不如, 不及

診る〔みる〕(他上一) 看病, 诊察

ギックリ腰〔ギックリこし〕(名) 腰疼病

受診〔じゅしん〕(名・自サ) 接受诊断

沖仲仕〔おきなかし〕(名) 码头装卸工

要〔かなめ〕(名) 纲, 要害, 关键

気構え〔きがまえ〕(名) 气概, 思想准备

看取る〔みとる〕(他五) 看护(病人) 关照

恵まれる〔めぐまれる〕(自下一) 天赋, 天赐

夫〔おっと〕(名) 丈夫

練習

以下の問いに就いて答えること

- (1) 医者が患者さんに教えられるというのはどういう事ですか。
- (2) 男性よりも女性の方が長寿だといわれますが、その原因は。
- (3) 足腰をよく使う沖仲仕も長寿者が多く、電化、省力化になるにつれて体力も劣るとのことですが、その点は。
- (4) おじいさんを看取るまでは病気になれぬというのはどういうことですか。

3 牛と薬物

昔風にいえば①、ウシ(牛)すなわち12支では家畜の牛の歳がある。牛は大昔から家畜として人間とは非常に親近な間柄②。今さら取り立てていうことはないが、漢方の目でみれば③、五行では“土”に属し、生物としては柔和でおとなしく、しかも力持ちで、農耕運搬の動力として人間に重宝がられてきたばかりか④、牛肉、牛乳、牛胆、牛黄等々がよく用いられ、薬物としての効能も、本草書にはいろいろと書れている。

さて、牛という字は、牛の角と頭を省略してかたどった象形文字。丑という字は、手でしめつけてにぎる形をあらわし、手で物を取る意味となり⑤、扭とか紐とかの文字ができたわけだが、十二支の第二位に転用され、ウシとなった。

ところで、薬物として牛に関連するものをあげると、牛黄は「神農本草経」に、牛肉は「新修本草」というように⑥、かなり早くから薬物として評価された。「本草綱目」にしても⑦、最新の「中薬大辞典」を見ても、数頁にわたる⑧記載が牛に関連する薬物のために割かれている。

江戸時代⑨の百科事典ともいうべき⑩寺島良安の「和漢三才図会」を見ても、肉は甘温、気を益し、脾胃を養い、腰脚を補う、と書いてあり⑪、その功(効能)は黄耆と同じ、と言っている。「本草綱目」では、これは韓愈が言ったことであって、牛肉は美味で補の功があり、皮、角に用途があるため、厳重に法で屠殺を禁じても、その禁止が実行されないのだ、と述べている。

昔の人は、このように牛肉を薬にしたわけだが、今日「薬局方」にも収載されている牛黄は牛宝といわれる貴重な薬物。今日でも価格は決して安くない。「本草経」には、竜骨、麝香と並んで書かれ、味は辛平、小毒があり、驚癇、寒熱、熱盛、狂瘵を司り、邪を除き、鬼を逐うとその効能がうたわれている⑫。牛黄、麝香とも多くの五疳強心薬には必ず配合されており⑬、温病学派は牛黄清心丸、牛黄安宮丸といった処方に配合して用いている。奈良東大寺二月堂、熊野神社、高野山、日吉神社等の社寺で出されていた「牛黄宝印」の護符は、牛黄を用いて墨をすり込んだもので、これをのむと無病息災になると信ぜられた⑭。牛黄がいかに珍重にあつかわれていたかを物語るエピソードである⑮。

牛黄はオーストラリア、南北アメリカ、インド等から輸入され、中国では人工牛黄と称する代用品が作られている。麝香のように、ワシントン条約で規制されるところまで行っていないが⑯、数量に制限があり、薬効の証明もむずかしいが、動物生薬として重宝されている。

4 靈芝

最近の若い者の「本離れ」に対する策として「名著講読」という課目を設け、全学の教官に呼びかけて、出来るだけ本人の専門的な本でなく、趣味の領域の本をテキストにしてほしい、とのことだった①。

私も依頼を受けたので、高浜虚子著「虚子俳話」②と一緒に読むことにした③。

「虚子俳話」は高浜虚子が朝日新聞の俳壇の選者をしていた時に、選句の後に連載していた短文のあとに、そのテーマとは関係なく虚子の近吟3句が書かれている。

私は虚子のたいがいの句は知っているつもりだったが④、その中に年賀状 靈芝生ずと書き添えべし⑤

という句があった。

この句には初めてお目にかかったので「靈芝」が分からない。学生には何かめずらしい芝でも庭に生えたものかも知れないが、調べておくと約束した。

帰宅して「広辞苑」を聞くとマンネンタケのこととなっており、「担子菌類のきのこ。闊葉樹の枯木の根元に生える。腎臓形、傘・軸ともに赤褐色、赤紫色あるいは暗紫色を呈し、漆のような光沢があり、堅い。古来、乾して靈芝と称し、床飾として愛玩する。」と説明されており、とにかく芝ではなく、きのこの一種らしい⑦ことは分ったが、なぜ年賀状にわざわざ書き添えたのかその句意は分からずじまいだった⑧。

ところが、1 昨年12月に突然に私が脳血栓症になった。それは左手の指の感覚鈍麻だけの軽いもので、早速に入院した徳大病院から3週間で退院し、さらに昨年の3月には阪大病院で胃潰瘍のために胃を3分の2切除して貰って⑨1月で退院したが、10月には大学生たちとソフトボールの試合をしてヒットを打って走るまでに回復している⑩。

この間に、下宿の代わりに同居しているMさんが⑪、兄の会社が「靈芝」という漢方薬を扱っていて、それは脳血栓に有効だから……」とすすめてくれた。その話を彼女がはじめた途端に⑫私は「エッ! 靈芝!」と驚いて、まず浮んだのは脳血栓より虚子の句だった。とにかく昨年の8月からずっと煎じて貰って空腹時にいただいている。

効能書きを読むと……、血栓を取り除き、瘀血を解消するとあり⑬、さらに、靈芝は梅の古木10万本に2、3本しか採取できない希品であり、これが発見されると国をあげて祝ったという⑭。漢書・武帝記には「宮中に靈芝が生じたので、天下泰平のしるしとして⑮、祝宴を催し、大赦令を出した」としるされていた。

さて、これではじめの虚子の句の句意も読みとれて今年の「名著講読」では学生たちにも説明できたが、靈芝が脳血栓の予防に効くかどうかは⑯自分の脳血栓症が再発しなかった

ときに信用^{しんよう}しなければならないし、日本の天下泰平もしばらく様子^{ようす}を見なければならない。
 しかないずれにしても⑩ 本人のふだんの節制・養生の心掛けが根本になくてはならないだ
 ろう⑪。

【注釈】

- ① 「出来るだけ本人の専門的な本でなく、趣味の領域の本をテキストにしてほしいとのことだった」译为：据说……要求尽可能地不是用本人的专业书，而是以兴趣方面的书作为教材。
 「てほしい」是惯用型，表示：希望，要求。「とのことだった」也是惯用型，＝ということだった，译为：据说，听说。统管全句。
 - ・ 宿題を早く出してほしい/希望尽快把作业交出来。
 - ・ あなたの書いた繪を見せてほしいです/希望给我看看你画的画。
- ② 「〔虚子俳語〕」 书名，为高浜 虚子^{たかはまきよし}(1874～1959)所著。他是日本著名的俳人。
- ③ 「ことにした」 決定…；打算…
- ④ 「私は虚子のたいがいの句は知っているつもりだったが」 译为：我自以为对虚子的大部分 的 俳句都有所了解。「句」在此指俳句。
 「つもりだった」在本句中是“自以为”的意思。接在动词连体形之后时表示：打算，决心。「が」是接续助词，表示语气不间断。
 - ・ 彼は手術を受けるつもりはない/他不打算动手术。
 - ・ ぼくは、自分の作品の発表については、かなりこれまで考慮してきているつもりだ/我认为过去对发表自己的作品一直是相当慎重地考虑过的。
 - ・ 自分の家に帰ったつもりで、ゆっくりお休みください/您就当作回到了自己的家，好好地休息吧。
- ⑤ 「年賀状靈芝生ずと書き添えべし」 此句是一首俳句。由五、七、五三句共十七个音节组成的短诗。译为：贺年片上画灵芝，福寿双至。
- ⑥ 「初めてお目にかかった」 译为：初次拜见。是惯用词组。
- ⑦ 「きのこの一種らしい」 译为：象是蘑菇的一种。「らしい」是推量助动词。
- ⑧ 「分らずじまいだった」 译为：终于没弄明白。「じまい」是接尾词，接在「ず」之后，表示终于没有，未得。
 - ・ 行かずじまいでした/终于没有去成。
 - ・ 海水浴に行かずじまいで秋になった/没来得及去海里游泳，就到秋天了。
- ⑨ 「胃を3分の2切除して貰って」 译为：让医生把胃切去了3分之2。「てもらう」叫人(请人)做……。
- ⑩ 「ヒットを打って走るまでに回復している」 译为：已经恢复到能打击跑配合打 的程度。「まで」在此表示程度。
- ⑪ 「下宿の代わりに同居しているMさんが」 译为：一位临时在我家寄居的M大嫂。
 「の代わりに」代替，取替。
 - ・ 人の代わりに行く/替别人去。
 - ・ 皮の代わりにレーザが広はんに使われている/广泛使用人造革代替皮革。
- ⑫ 「その話を彼女がはじめた途端に」 译为：她刚开始说这句话的时候。
 本句是全句的状语，其主语「彼女が」倒装。「途端に」是惯用型，表示：刚一……的时候，就…。
 - ・ 家を出たとたんに雨が降り出した/刚一出门就遇上了雨了。
- ⑬ 「血栓を取り除き、瘀血を解消するとあり」 译为：上写着：祛血栓，散瘀血。
 「とあり」＝「と書いてあり」。
- ⑭ 「靈芝は梅の古木10万本に2、3本しか採取できない稀品であり、これが発見されると国をあげ

て祝ったという」译为：据说，灵芝是一种稀世珍品，在十万棵老梅树中也只能采到两三棵。如发现了它真要举国同庆。

「しか…ない」=「だけ」只有。

「句末という」表示所说，据说。

⑮ 「天下泰平のしるしとして」译为：作为天下太平的象征。

⑯ 「靈芝が脳血栓症の予防に効くかどうかは」译为：灵芝对预防脑血栓是否有效。

「…かどうか」是惯用型：是否。

⑰ 「いずれにしても」不管怎样，总之。

⑱ 「本人のふだんの節制・養生の心掛けが根本になくてはならないだろう」译为：恐怕从根本 上本人必须注意平时的节制和养生。

「なくてはならない」是惯用型，必须。=「なければならない」。

単語

設ける〔もうける〕(他下一) 设立，设置，
制定

全学〔ぜんがく〕(名) 学校全体

教官〔きょうかん〕(名) 国立学校教师

呼びかける〔よびかける〕(他下一) 号召，
招呼

依頼〔いらい〕(名) 委托，依靠

俳壇〔はいだん〕(名) 俳句界

選者〔せんしゃ〕(名) 选者，评选人

テーマ〔thema〕(名) 主题，题目

たいがい(名・副) 大部分，多半，差不多

年賀状〔ねんがじょう〕(名) 贺年片，贺年

信

生ず〔生じる的文語〕。生，产生，发生

書き添える〔かきそえる〕(他下一) 补充写
上，附言

お目にかかる(组) 见面，看见

芝〔しば〕(名) 草坪，草地

生える〔はえる〕(自下一) 生，长

帰宅〔きたく〕(名・自サ) 回家

マンネンタケ〔万年茸〕(名) 紫芝，灵芝

きのこ(名) 蘑菇，菌，蕈

根元〔ねもと〕(名) 根，根部

呈する〔ていする〕(他サ) 呈现，现出

漆〔うるし〕(名) 漆树，漆

光沢〔こうたく〕(名) 光泽

堅い〔かたい〕(形) 硬的，坚固的

古来〔こらい〕(名・副) 自古以来

乾かす〔かわかす〕(他五) 晒干

称する〔しょうする〕(他サ) 称，叫

床飾〔とこかざり〕(名) 壁龕装饰，陈设

愛玩〔あいがん〕(名・他サ) 玩赏，欣赏

とにかく(副) 无论如何，不拘怎样，总之

一昨年〔おとし〕(名・副) 前年

ソフトボール〔softball〕(名) 垒球

ヒットを打って走る(组) (棒球用语) 击跑
配合打

下宿〔げしゅく〕(名) 公寓，宿舍

同居〔どうきょ〕(名・自サ) 合住，寄居

エッ(感) (表示惊异) 啊？怎么？

浮ぶ〔うかぶ〕(自五) 浮，想起

煎じる〔せんじる〕(他上一) 煎煮，煎药

取り除く〔とりのぞく〕(他五) 除掉，去掉

しるし(名) 象征，表征

催す〔もよおす〕(他五) 举办，主办

しるす(他五) 记述，记载

さて(接・副) (发语词) 那末，却说，且说

読みとれる(组) 理解，看懂

ふだん(名・副) 平素，平常

養生〔ようじょう〕(名・他サ) 养生，养身，

保养

心掛け〔こころがけ〕(名) 留心，注意

練習

つぎの問いにこたえること

- (1) 若い人の「本ばなれ」とはどんなことですか。
- (2) 日本の俳句というのは、わが国にこれに相当するものはありますか。
- (3) 霊芝はマンネンタケとか“さるのこしかけ”とか色色と名前がありますが、ごらんになったことがありますか。
- (4) また“れいし”は薬用によく使われていて、その形や薬効について、ご存知ですか。
- (5) むかし、よく霊芝が発見されると、めでたいとされるが、どういうわけですか。

5 似て非なるもの^①

近代技術の発展は目覚ましく、一昔前では夢であったような事でも、実現して来ている^②。それとともに、見掛けは全く同じでも、内容的にはかなり異なるものが多くなって来た。ここで食品^{しよくひん}について少し考えてみたい^③。

まず、主食の米であるが、昔、有機肥料で栽培していた時と比較して^④、含有成分や味の違いは勿論あるであろうが、最も明らかな差は、長期間保存しておいたものを播種した時に現われる。有機肥料によるものでは^⑤、百年以上経ったものでも発芽するが、化学肥料によるものでは、まず5年が良いところで、それ以上経つと発芽しなくなる。種子と言うものは^⑥元来非常に丈夫なもので、保存状態さえよければ^⑦、数千年後でも発芽し得るものである。それが、5年位で発芽しなくなるのは、一体何故なのであろうか^⑧。胚芽の部分が変性するためであろうが、では何故にそうなるのであろうか^⑨。化学物質は種子の生命をも奪い去っている。これは、有機肥料と化学肥料が肥料の三要素である窒素、リン酸、カリの化学式では一致しているのではあるが、その他の微量成分に於いても、実は異なっている為ではなかろうか^⑩。現在の化学では全く同一なのだが、私は、かねがね、生物と鉱物では、一見同じように見える化学構造式を有していても、ごく僅かのところで異なっていると考えている^⑪。理論物理学の発達も目覚ましく、原子の最も微細な粒子として理論的に予測されていた第6番目のクオークの発見が新聞紙上を賑わせているが^⑫、更に学問が発達すると、現在最後の粒子とされているこのクオークのうえに更に何らかの物が発見されるか、または、それらの粒子の僅かな位置の違い等により、生物と鉱物の原子の微細構造の差も解き明かされる日が来る筈である^⑬。そして、過去に於いて原子は生物とその他は同じとされていた過ちが指摘され、正されていくようになるであろう。

野菜類がまずいのも、ハウス栽培による為とか、輸送中の腐敗の事を考えて未熟のまま出荷する事も一因ではあろうが、肥料の問題も大きいと思う。果物でも同じことである。

ここで、最も問題になるのが、化学肥料により汚染された食物を常食した場合の人体に対する影響であろう。先の、種子が化学物質によって生命を奪われた事実を考えてみると、身体に及ぼす影響は、計り知る事ができない^⑭。そして、子孫に及ぼされる影響まで考えると、問題は段々と大きくなっていく。

なるほど、化学肥料にしたお蔭で^⑮ 蛔虫症等の寄生虫は激減したし、農家の生産効率も高くなった。しかし、そのつけが回って来ている^⑯。

動物性食品にしたところで^⑰、公害食品であることは同じである。特にプロイラーの如きは公害の塊である。鶏が運動すると痩せて重量が減る為、狭い場所にとじ込め、早く

大きくなるような薬^{やくざい}剤及び病気の予防の為の薬剤を与えている。肝炎時の食事として、よく鶏^{けいにく}肉が推奨されているが、このような薬剤で汚^お染したものを常食した日には、悪^{かん}くない肝臓^{かんぞう}まで悪化するであろう⑩。

養殖^{ようしよく}ものの魚類も似^ぎたようなものだ。自然に成長^{せいちよう}したものとは、合成^{しりよう}した飼料で育てられている以上⑩、全く似て非なるものである。

【注釈】

- ① 「似て非なるもの」 译为：似是而非之物。词组。＝一見して似てはいるが、はやり違っていた。
- ② 「実現して来ている」 译为：现已实现了。「て来ている」表示状态的存在。
- ③ 「ここで食品について少し考えてみたい」 译为：在此打算谈谈食品的问题(或译为本文想就食品问题谈谈自己的看法)。
- ④ 「昔有機肥料で栽培していた時と比較して」 译为：和过去用有机肥料栽培的时候作比较。
- ⑤ 「化学肥料によるものでは」 译为：如果是用有机肥料栽培的。「による」表示手段。＝で栽培した。
- ⑥ 「種子と言うものは」 译为：种子这种东西。
- ⑦ 「保存状態さえよければ」 译为：只要保存的情况好。
「さえ……ば」是惯用型，只要…就。
 - ・ 行きさえすればよいのだ/只要你去就可以。
 - ・ どんな難しいことでもやりさえすれば、出来ないことはない/无论怎么难的事，只要肯干没有不能做的。
- ⑧ 「一体何故なのであろうか」 译为：到底是什么缘故呢？
「なのであろうか」＝「であるのだろうか」。「な」是「だ」的连体形，接附加成分「のである」的推量式。
- ⑨ 「では何故にそうなるのであろうか」 译为：那么，又由于什么缘故而发生这种变性呢？
「そうなる」变成这样，即发生变性。
「のであろうか」表示责问、提醒的语气。
- ⑩ 「化学構造式が同一であるはずの成分に於いても、実は異なっている為ではなからうか」 译为：这可能是由于在化学结构式上理应是相同的成分，而实际上已是各不相同了
「はず」理应，按理说。详见注释⑬。
「に於いても」在…方面也…。
「為ではなからうか」是附加成分，表示委婉的断定。用反问的语气表达肯定的意思。＝「のではありませんか」。译为：是不是因为；可能是由于…。
- ⑪ 「私がかねがね……と考えている」 译为：我在很早以前就认为…。
- ⑫ 「原子の最も微細な粒子として理論的に予測されていた第6番目のクォークの発見が新聞紙上を賑わしているが」 译为：以前从理论上推测为原子的最微细粒子的第六种夸克(quark)的发现，使报纸顿时热闹起来。「が」表示转折：但是。
- ⑬ 「生物と鉱物の原子の微細構造の差も解き明かされる日が来る筈である」 译为：我们相信不久将会揭开生物和矿物的原子微细结构差异的秘密。
「筈(はず)」是形式体言，常与判断助动词「だ」结合成惯用型「はずだ」、「はずである」。用于句末表示事理的必然性，说明全句。译为：按理说应该，该，必然会，当然，自然。
 - ・ 彼は体がよくなりさえすれば、きっとやり遂げるはずですよ/只要他身体好起来了，就一定会把这一工作完成。
 - ・ 今日の医学の進展から見れば、ガンもいずれは完全に退治できるはずである/以今天的医学发展水平来看，应该说癌迟早也能够完全根治。

- その中には、起きる筈の化学反応が妨げられる場合と、起きるはずのない反応が起きる場合とがある/其中有两种情况：一种是应该发生的化学反应受到干扰，另一种是不该发生的反应却出现了。「はずがない」表示从否定方面来论断事物的必然性，译为：不应该，不可能，不会。
- ⑭〔身体に及ぼす影響は計り知る事ができない〕译为：对身体的影响是不能估量的。
- ⑮〔なるほど，化学肥料にしたお蔭で〕译为：当然，由于选用了化学肥料。「お蔭で」是惯用型，托…的福；多亏；由于…。「…にする」选择，选用。
- ⑯〔しかし，そのつげが回って来ている〕译为：但是，要付出一定的代价。
- ⑰〔動物性食品にしたところで〕译为：即使改用动物性食品。「…たところで」是惯用型，后句往往是否定的，或消极的。译为：即使…也(不)…。
- これ以上議論したところで，結論が出ないだろう/即使再议论下去，恐怕也得不出结论来。
- どんなに急がせたところで，二・三日で出来るはずはない/不管怎么样急，两三天内是做不出来的。
- ⑱〔悪くない肝臓まで悪化するであろう〕译为：连本来没病的肝脏也会搞坏。「まで」副助词，连，甚至。
- ⑲〔合成した飼料で育てられている以上〕译为：既然是用合成饲料来喂养的。本句是插入语，可译在主语之前。「…た(ている)以上」是惯用型，既然…就…。
- 実験をはじめた以上は，途中で止めてはならない/既然开始实验了，中途就不能停止。

単語

一昔〔ひとむかし〕(名) 往昔，过去
ともに(副) 同时，共同

見掛け〔みかけ〕(名) 外观，外表

クォーク(quark) 夸克(原子名)

賑わす〔にぎわす〕(他五) 使热闹，使繁荣

粒子〔りゅうし〕(名) 粒子，微粒

解き明す〔ときあかす〕(他五) 说明，阐明

過ち〔あやまち〕(名) 过失，错处

指摘〔してき〕(名・他サ) 指摘，指出

正す〔ただす〕(他五) 纠正，改正，订正

まずい(形) 难吃的，乏味的

ハウス栽培〔houseさいばい〕(名) 温室栽培，室内栽培

出荷〔しゅっか〕(名・他サ) 上市

一因〔いちいん〕(名) 一因，一个原因

奪い去る〔うばいさる〕(他五) 夺去

常食〔じょうしょく〕(名・他サ) 常食，常吃

及ぼす〔およぼす〕(他五) 及，波及，给…带来

なるほど(副) 诚然，的确

お蔭〔おかげ〕(名) 多亏，幸亏，托福

激減〔げきげん〕(名・自サ) 激减，锐减

つけ(名) 账，账单

ブロイラー〔broiler〕(名) 笼鸡

塊〔かたまり〕(名) 堆，群，集团

減る〔へる〕(自五) 减，减少

狭い〔せまい〕(形) 狭窄的

とじ込める(他下一) 关起来，圈起来

及び〔および〕(接) 及，与，和

推奨〔すいしょう〕(名・他サ) 推荐

悪化〔あっか〕(名・自サ) 恶化，变坏

自然〔しぜん〕(名・形动) 自然，自然而然地

合成〔ごうせい〕(名・他サ) 合成

練習

つぎの問いに答えること。

- (1) 似て非なるものとはどういうことですか。
- (2) 有機肥料と化学肥料とで植物にどのようなエイキョウをもたらすか、一、二の例をあげて説明すること。
- (3) 筆者は生物と鉱物は一見同じように見える化学構造式がごく僅かのところで異なっていると言っているが、それはどういうことですか。
- (4) 化学肥料により汚染された食物を常食すると人体にもエイキョウを及ぼすというがその原因は何か。
- (5) 科学がさらに発展すれば、またどのようなになるでしょうか。
- (6) 何故ブローラーの場合には、公害のかたまりになりますか。